

Let's 居住地校交流



「居住地校交流」とは、本校の児童生徒(希望者)が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。

地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。

令和5年7月
井川義務教育学校にて



中学部3年生のSさんが、井川義務教育学校の9年生のみなさんと学級活動のレクリエーションで交流をしました。



おにごっこ、しっぽとり、ドッジボールをして交流を深めました。体育館を思い切り走って友達を追い掛けたり、グループの友達と力を合わせて綱を引いたりして笑顔あふれる時間となりました。



(Sくんの感想)

みんなが「Sくん」と声を掛けてくれてうれしかったです。楽しい企画をみんなで作ってくれてありがとうございました。



(井川義務教育学校の先生より)

生徒自身が企画・運営したのですが、生徒全員が驚くほどに元気に汗をかいて走り回っていました。充実感が感じられました。Sさんが作業学習で作った製品を見て、生徒が興味をもっていました。最後の交流になることを残念に思っています。